

都市再生整備計画(第3回変更)

なかつがわえきしゅうへんちく
中津川駅周辺地区

ぎふけん なかつがわし
岐阜県 中津川市

平成22年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・整備方針1(交通手段の集中した市の玄関口を拠点として、郊外、市外との交流を盛んにする)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもからお年寄りまでが気軽に集える交流拠点づくり ●交通網が集中している駅前であることを活かし、全市から人が集まる交流拠点づくり。 ●市の玄関口であり、観光客を始めとする他地域の人との交流拠点とし、情報発信的な機能を整備する。 ●市役所機能の一部を移転することにより、人の流れを誘導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●既存建造物活用事業 駅前ビル ●地域創造支援事業 駅前ビル
<p>・整備方針2(楽しく、安全に歩いて暮らせるまちづくりを通して、中心市街地のにぎわいを取り戻す)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●工場を出入りする大型トラックや通勤自動車等を地域住民の生活道路から分離させる。 ●公園や学校、保育園等の公共施設が点在し、子どもからお年寄りまで楽しみながら歩けるまちづくり。 ●お年寄りも障害者も安心して歩けるバリアフリーのまちづくり。 ●災害等の発生時に公共施設を避難所として機能させる安全で安心なまちづくり。 	<ul style="list-style-type: none"> ●道路 市道485号線 ●道路 駅前広場 ●地域生活基盤施設 駅前市営駐車場(耐震改修) ●高質空間形成施設 駅前トイレ
<p>・整備方針3(子育て環境、住環境の充実により、中心市街地における定住人口の確保を図る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小さな子どもを持つ親が子どもを育てやすく、住みたいと感じるまちづくり。 ●お年寄り子どもが盛んに交流し、お年寄りが楽しみと生きがいを持って生活できるまちづくり。 	<ul style="list-style-type: none"> ●公園 本町公園、桃山公園
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中心市街地活性化基本計画の認定を受けて、商工会議所が事務局となり、これまでの行政主導の活性化策では得ることが難しかった市民各層のコンセンサス形成に向け、市民各層からなる中心市街地活性化協議会を立ち上げた。ハード・ソフト両面から市民手作りの中心市街地活性化策などについて議論を交わし、事業展開につなげていく。 	

都市再生整備計画の区域

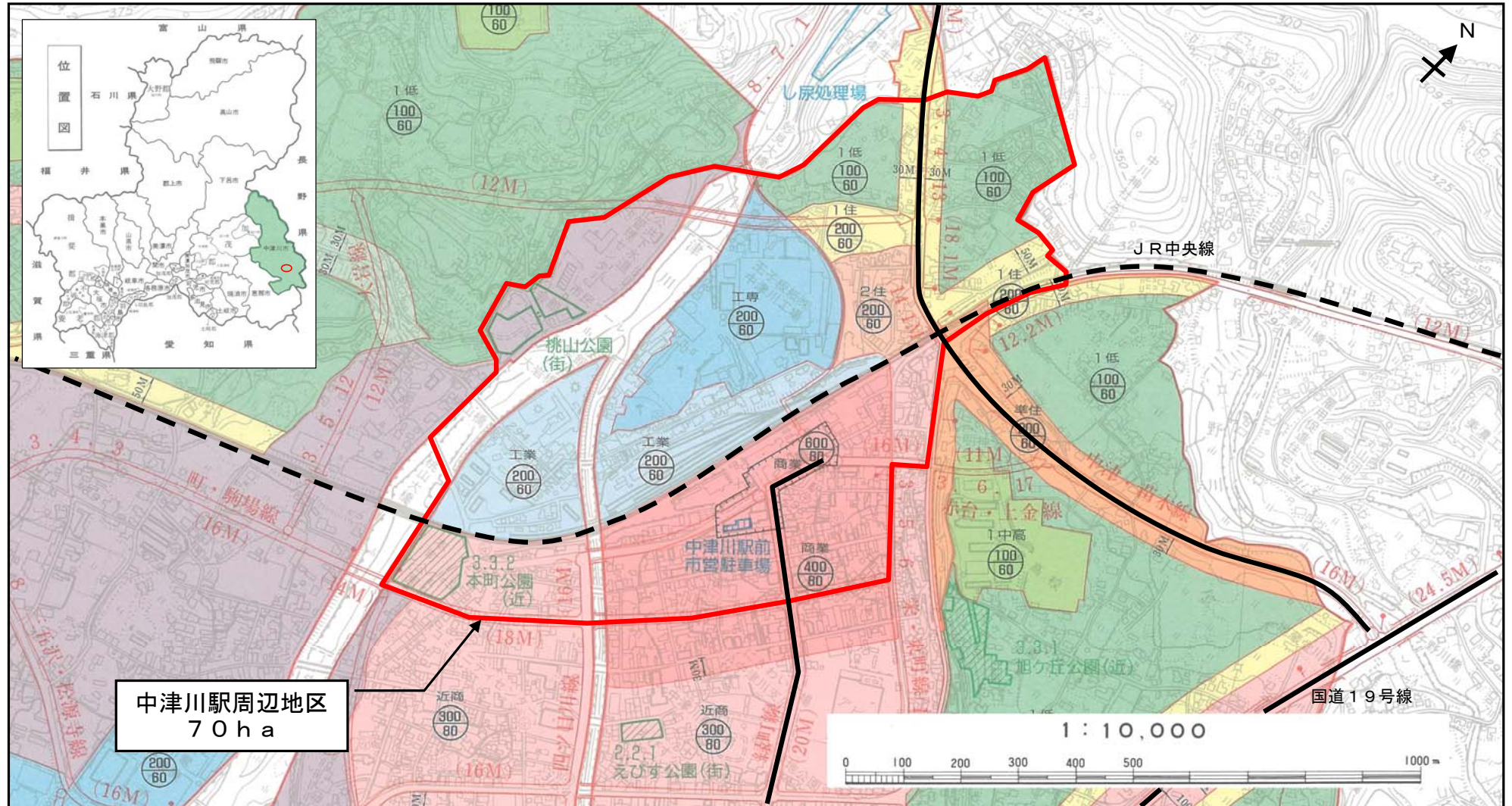
中津川駅周辺地区(岐阜県中津川市)

面積

70 ha

区域

栄町、太田町、本町、桃山町、小川町、北野町、中川町、駒場



中津川駅周辺地区
70 ha

中津川駅周辺地区(岐阜県中津川市) 整備方針概要図

目標	市の中心市街地として、にぎわいがあり、子どもからお年寄りまで安全・安心にいきいきと暮らせるまちづくり	代表的な指標	施設利用者数 (人/年)	30,066	(16年度)	→	50,000	(22年度)
			歩行者通行量 (人/日)	897	(17年度)	→	1,000	(22年度)
			公園利用者数 (人/日)	145	(17年度)	→	250	(22年度)
			避難所収容人数 人	260	(17年度)	→	1,000	(22年度)

